

NO.157 2011/1

kaihou ISHIKAWA

土地家屋調査士



ごあいさつ

第54回 定時総会開催

完全復元伊能図 全国巡回フロア展

石川地籍研究委員会報告

石黒信由 生誕250周年企画展

新入会員に聞く!



石川県土地家屋調査士会



土地家屋調査士倫理綱領

1. 使 命

不動産に係る権利の明確化を期し、
国民の信頼に応える。

2. 公 正

品位を保持し、公正な立場で
誠実に業務を行う。

3. 研 鑽

専門分野の知識と技術の向上を図る。

目 次

新年を迎えて	1
石川県土地家屋調査士会 会長 小林 彦幸	
新年のごあいさつ	2
金沢地方法務局 局長 阿津川 喜代士	
新年のごあいさつ	3
石川県公共嘱託登記土地家屋調査士協会 理事長 山田 豊	
本会だより	
平成22年度 第54回 定時総会開催	4
平成22年度 日本土地家屋調査士会連合会 定時総会報告	5
平成22年度 中部ブロック協議会 定時総会報告	6
全国一斉表示登記無料相談会	7
完全復元伊能図 全国巡回フロア展	8

(写) (真) (説) (明)

4年生と1年生の息子です。

真面目でやさしいお兄ちゃんと我が道を行く弟

まったく正反対の性格ですがそれなりに仲良くやっています。

いつまでも兄弟仲良く、支えあって成長して欲しいものです。

七尾支部 木内 良純

「伊能足跡ウォーク」に参加して	9
石川地籍研究委員会報告	10
石黒信由 生誕250周年企画展	11
支部だより	
金沢支部	13
支部長 加恵田慈郎	
小松支部	14
支部長 永田 哲也	
七尾支部	15
支部長 高原 渡	
新入会員に聞く	18
第27回 中部ブロック協議会 親睦ゴルフ岐阜大会	20
サッカーチーム発足のお知らせ／図書蔵書一覧表	21
information・事務局	22
クロスワードパズル／間違い探し	24



新年を迎えて

石川県土地家屋調査士会

会長 小林 彦幸

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、平成23年の新年を健やかに迎えられたことをお慶び申し上げます。

また、日頃より会務運営に際し、ご支援とご協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。

先年、「チェンジ」の大きな風の中で、期待を一心に背負ってスタートを切った民主党政権ですが、いまだに景気回復の方策が示されていません。新築住宅や土地の売買等、不動産の流通が低迷している中、新年を迎えています。これは我々、土地家屋調査士業界にとって大変な痛手となっており、会員の皆様の事務所においても苦しい経営に直面しているのではないでしょうか。一日も早い景気回復を望んでいます。

昨年の総会では、比例会費を廃止し、固定会費の見直しについて承認いただき、会務を運営してきたところですが、より一層の経費節減に努め、事業執行に当たって努力をしていますので、ご協力の程、宜しくお願い致します。

昨年は、土地家屋調査士制度制定60周年、表示登記制度創設50年の節目の年であり、東京日比谷公会堂で行われた記念シンポジウムへの参加、ホテル日航金沢で開催した中部ブロック協議会総会、「完全復元伊能図全国巡回フロア展 in 金沢工業大学」への共催、石川県士業団体協議会の10団体による「行列のできる無料相談会」、初めての試みである法務局と合同での「全国一斉無料表示登記相談会」の開催等々、「石川会ここにあり」との気概で、数多くの会員の皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。いずれも各方面より高い評価を得ており、重ねてお礼申し上げます。

昨年の日本土地家屋調査士会連合会総会において、連合会会則に倫理規程が設けられ、土地家屋調査士として行動を規律し、社会的責任を果たすことが求められています。ここで、私の好きな言葉に「凡事徹底」というのがあります。これは、当たり前の事を当たり前にやるのではなく、当たり前のことを見逃さない程一生懸命やるという意味です。倫理とは、そういうものではないかと考えています。職業倫理の確立に向けて、一層の資質の向上が求められている中、会員の皆様には事故なく業務に専念して頂きたいと願っています。

社会・経済・制度・共に大変厳しい年明けですが、実り多き一年となる事を祈念しまして、新年の挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ

金沢地方法務局

局長 阿津川 喜代士

新年明けましておめでとうございます。

石川県土地家屋調査士会会員の皆様方には、ご家族お揃いでさわやかな新年をお迎えになり、心からお慶び申し上げます。皆様方には、不動産の表示登記制度の適正円滑な運営について、平素から格別のご支援とご協力をいたしておりますことに対し、誌上をお借りして厚く御礼申し上げます。

昨年は、土地家屋調査士制度が誕生して満60年であると同時に、不動産の表示に関する登記制度が創設されて満50年という、節目の年がありました。この記念すべき年に、不動産登記制度の重要性を効果的に広く周知を図るという趣旨で、昨年10月に貴会と当局の連携により「全国一斉表示登記無料相談会」を開催したことは、記憶に新しいところです。

さて、法務局が精力的に取り組んでいる施策の一つが、登記所備付地図の作成作業であり、平成16年度に金沢市窪地区において実施して以降、平成22年度も七尾市袖ヶ江地区で実施しておりますが、貴会会員皆様方のご協力により、おおむね順調に進んでおり、ここに改めて感謝申し上げます。この地図作成作業は、皆様方ご承知のとおり、平成15年のいわゆる「平成地籍整備」の方針の下に進められている政府の重要施策でありますので、本年も引き続き、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

また、平成18年改正不動産登記法により創設された筆界特定制度は、これまでに120手続きを超える申請がありましたが、皆様方から、土地家屋調査士として保持しておられる専門的な知見の十二分な活用と事件処理への積極的なご協力をいただき、筆界特定登記官は着実に事件処理を行っております。この筆界特定制度が、境界紛争解決手段の一つとして、国民の間に定着し高い評価が得られるよう、なお一層、局を挙げて事件処理に取り組んでまいりたいと考えていますので、皆様方のご協力とご理解をお願い申し上げます。一方、土地家屋調査士会ADRである「境界問題センターいしかわ」が、運営、活動され、成果をあげておられますが、筆界特定制度と調査士会ADRとがそれぞれの長所を生かして、相談・情報の共有・広報等の連携を図ってまいりたいと考えていますので、貴会のご協力をお願ひします。

ところで、当局では、既に本局、小松支局、金沢西出張所において実施しております乙号事務の包括的民間委託について、本年4月から、七尾・輪島の両支局を加えた全登記所で実施することになります。また、皆様方に積極的にご利用いただいているオンライン申請システムが本年2月に新しくなり、さらに、七尾・輪島の両支局で取り扱っている商業・法人登記事務を平成23年度中には本局で取り扱う計画ですが、地積測量図及び建物図面等の各種図面の地図情報システムへの登録を含めた地図のコンピュータ化とともに、いずれも法務局が進めている更なる行政サービス向上のための施策であることをご理解いただき、施策の実施につき皆様方のご協力をお願ひ申し上げます。

新しい年の初めに当たり、いろいろと申し上げましたが、私ども法務局職員は全員一丸となって各種施策等の実施に努力してまいる所存ですので、旧年にも増して、ご協力とご支援を賜りますとともに、皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。



新年のごあいさつ

石川県公共嘱託登記土地家屋調査士協会
理事長 山田 豊

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、当協会の運営に多大なご協力をいただき誠にありがとうございます。平成20年12月1日施行の新公益法人法により「みなし法人」として現在のところ当協会は運営を進めています。当初の予定では、平成22年8月の通常総会において、新定款、新緒規則の承認をいただき平成22年中に公益認定を県に申請をすることにしていました。しかし、全国的に他の協会において、申請したもののが「公益性がない」といった理由により申請が止まっている状況が多数見受けられたため、平成22年8月の通常総会への新定款、新緒規則案上程を見送りました。

平成22年の年末近くになり、全公連から国會議員を通して内閣府への働きかけにより「調査士業務自体に公益性がある」との見解が内閣府公益認定委員会の担当者から示されたようであり、当協会の公益認定取得にとって前向きな情報が最近ありました。平成23年の第一の目的は8月の通常総会において新定款、新緒規則案の承認をいただき、平成23年中に公益認定を申請することあります。

業務関係では、七尾地区で行なわれている14条地図作成業務が22年度に引き続き、23年度も行なわれます。優秀な成果を収め「地図づくりは調査士協会だ」ということを官公省や地区住民に定着させていきたいと考えております。また22年度に金沢市から受託した狭隘道路拡幅業務が23年度も発注される予定です。この新規業務を全県下に広め「明るい街づくり、安全な街づくり」に調査士協会が寄与するということをアピールしていきたいと考えています。

最後になりましたが、今年一年皆様のさらなるご発展、ご健勝を祈願しまして新年のご挨拶とさせていただきます。

本会だより

平成22年度

第54回 定時総会開催

平成22年度の定時総会が5月21日(金) ホテル金沢で開催されました。

今年の総会では、100名を超える会員出席と金沢地方法務局長 阿津川喜代士様を始め多数の来賓出席により盛大に行われました。

小林会長の挨拶に続き、議長に荒木秀雄、副議長に上田博司の両会員が選出され議事が進行しました。報告事項では大星日調連副会長の連合会報告があり、その後、各部の報告事項と続きました。

第1号議案から8号議案まですべて承認されました。

また、顕彰では金沢地方法務局長表彰に道場昌之会員、寺崎亮会員、日本土地家屋調査士会連合会会長表彰には清水昭夫会員、宮本久会員、大星雅司会員、石川県土地家屋調査士会会长表彰に山田豊会員、西野久夫会員、千野原実会員、吉村和正会員、田中雅之会員が表彰されました。

表彰を受けられた皆様、おめでとうございます。



平成22年度
日本土地家屋調査士会連合会
定時総会報告

本会だより

平成22年6月23日(水)、24日(木)の両日、東京ドームホテルにおいて日調連の定時総会が盛大に開催されました。今年は土地家屋調査士制度制定60周年記念式典も行なわれたため、代議員の小林会長、村谷副会長と傍聴者として吉村副会長と道場副会長が出席いたしました。

一日目は定時総会が行なわれ、執行部からの報告・議案についての説明があり、まず、第1号議案の平成21年度一般会計収入支出決算により審議され、第2号議案では連合会会則の一部改正を審議し、次に一部変更した倫理規程案を審議した結果、全て承認され、ここに土地家屋調査士倫理規程が制定されました。

午後6時より会場を移動し、法務省民事局長の原優(はらまさる)氏の記念講演「表示登記の現状と土地家屋士への期待」を拝聴し、登記制度の生い立ちから現在までの経緯や、オンライン申請の新システムが平成22年度末までに導入されること、登記所備付地図作成作業の新10ヵ年構想、また筆界特定制度とADRとの連携が効果的であるとのお話をいただき、認識を改めることができました。

二日目は、午前9時より定時総会が再開され、第3号議案・第4号議案・第5号議案も慎重審議の結果、全て承認されました。午後1時からの表彰授与式では法務大臣表彰を受けられた30名の方が千葉景子法務大臣から直接授与され、賞の重みを痛感されたことと思いました。続いて、午後2時からの60周年記念式典では大星連合会副会長が開式の辞を述べられ、その後、松岡連合会会长から土地家屋調査士制度の将来への展望を込められた力強い式辞に感動いたしました。



本会だより

平成22年度 中部ブロック協議会

定時総会報告

平成22年7月9日(金) ホテル日航金沢において中部ブロック協議会の平成22年度定時総会が開催されました。

名古屋法務局長 山川景逸様をはじめ、25名の御来賓をお迎えして、当番会である石川会の吉村和正副会長によって開会の辞、続いて石川会の小林彦幸会長の歓迎の挨拶で開会しました。

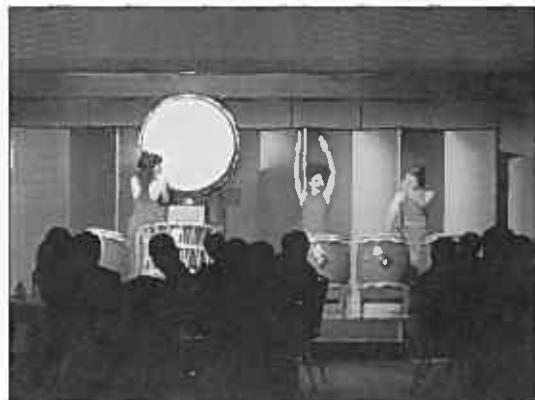
中部ブロック協議会の林千年会長の挨拶の後、総会の議事が始まりました。議長には石川会の小林彦幸会長、副議長には愛知会の滝口孝会長が選任され、報告事項の報告から審議事項の審議、更に採決と順調に議事は終了しました。閉会の辞は次年度の当番会である愛知会の佐原法人副会長によって閉会しました。

休憩をはさんで、名古屋法務局長表彰状授与式が行なわれ、愛知会から15名、三重会から6名、岐阜会から5名、福井会から2名、富山会から4名、石川会から津田亭会員、荒木秀雄会員の2名が受賞され、荒木秀雄会員の謝辞により表彰式は閉幕しました。その後、来賓紹介及び来賓挨拶、祝電披露と行なわれ無事に終了しました。

午後5時45分から歓迎のアトラクション「炎太鼓」の演奏があり、石川会の村谷正己副会長によって開宴の辞、続いて中部ブロック協議会の林千年会長、関東ブロック協議会の椎名勤会長、近畿ブロック協議会の江本敏彦副会長、皆様からご挨拶を戴き、多数のご来賓をお迎えして盛大に懇親会が始まりました。それぞれテーブルには来賓の方、各部関係者ごとに着席されて、各会の報告や業務などで会話は盛り上がって有意義な懇親会となりました。宴もたけなわの頃、愛知会の齊藤忠参与によって中締めがあり、最後に石川会の道場昌之副会長の閉会の辞で閉宴しました。

明日のゴルフに備える人や、二次会に行かれる人と各人は三々五々に分かれて会場をあとにした模様でした。

当番会である石川会の役員の方々、事務局職員の方々、本当にお疲れ様でした。



全国一斉表示登記無料相談会

去る10月9日(土) 金沢市内のジャスコもりの里店1階特設会場において、不動産登記法表示登記制度創設50年、土地家屋調査士制度制定60周年を記念して、金沢地方法務局職員5名と調査士会員5名による全国一斉無料相談会が開催されました。

当日は小雨ながら、お客様の入りも良く午前10時から午後4時までの間に11組の相談がありました。

相談の内容は土地の境界問題から相続までと、さまざまなもののが寄せられ、概ね盛況のうちに終了することが出来ました。

担当した相談では本当に境界のことで困っている人もいて、調査士会の「境界問題相談センターいしかわ」をもっと県民の皆様に広報し、少しでもお役にたつことが出来れば良いと思いました。



完全復元伊能図 全国巡回フロア展

in 金沢工業大学

2010年は、伊能忠敬測量開始210年目にあたることを契機に、金沢工業大学祭にて伊能図大図、中図、小図の原寸大複製を一堂に展示する『完全復元伊能図 全国巡回フロア展』が、石川県土地家屋調査士会および中部ブロック協議会などの共催で、昨年の（2010年）10月23日、24日、同大学の体育館で開催されました。

この伊能図は、55歳だった忠敬が、1800（寛政12）年から17年の年月をかけ、日本各地を歩いて作製し、その後、幕府に提出されたものでしたが、明治6年の皇居の火災により焼失し、現在は見ることができませんでした。

しかし幸いなことに、ここ10年の間に伊能図大図等の複本や模写図が、日本、フランス、アメリカから次々発見され全貌が明らかになり、今回この完全復元伊能図を完成することが出来ました。

体育館に敷き詰められたパネルは255枚で（大図）、会場には、巨大な日本地図ができあがりました。パネル1枚の大きさは、縦2m、横1mの畳大の大きさです。来場者は、直接地図の上を歩いてみることが出来、間近で見る地図は精密で、その精緻な描写に大変おどろかされた様子でした。現代のものと比較しても遜色のないものです。

また、会場では、伊能忠敬に関する講演会や、『明治期の地図作成について』（岐阜会：小野伸秋氏）などの講演会も行われ、盛況の内に、2日間の日程が終了しました。





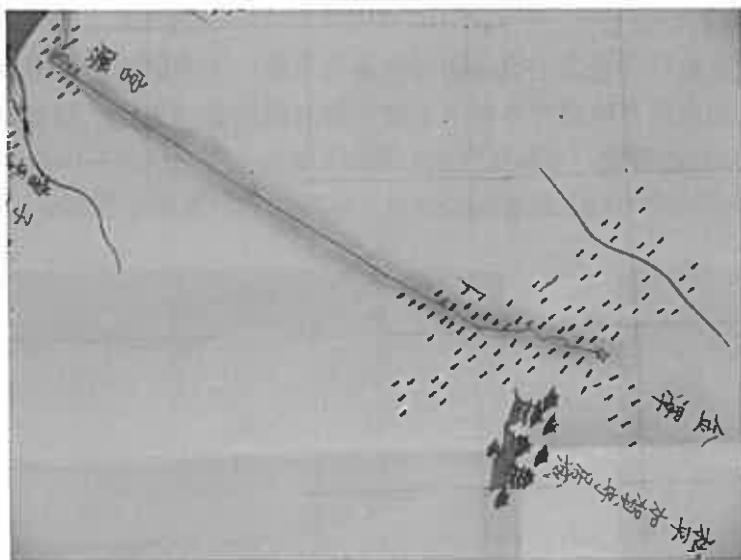
「伊能足跡ウォーク」に参加して

10月16日(土)に、伊能図フロア展in金沢工業大学の付帯イベントとして、金石往還の伊能忠敬が測量を進めた金石から尾張町までの間 およそ7.5kmのウォークが行われました。調査士会員6名の参加と他業種、一般、石川県ウォーキング協会のメンバー等総勢70名を超える参加があり、9時に金石に集合。

伊能忠敬研究会石川県支部の河崎先生のミニ解説を聞いた後、9時半に出発。途中一度トイレ休憩をとり、ちょうど2時間で到着。その当時尾張町の住吉屋太兵衛宅（現在は森忠商店）に伊能忠敬が宿泊した建物を見学し、昼食を取るため金沢駅前のホテルまで移動。全行程約8kmぐらい歩いたと思います。

毎日3kmを散歩している我輩であり楽勝かなと思っていたが、集団で歩くこと、また信号で止まったり動いたりで、いつものペースが守れず、かなり疲れてしまいました。

伊能一行は測量を行いながら歩いていたところで、その偉大さを感じました。天候もよく、ウォーキングには最高の日でした。



◆森忠商店内に展示されている
伊能忠敬測量資料



完全復元伊能図 全国巡回フロア展

in 金沢工業大学

2010年は、伊能忠敬測量開始210年目にあたりことを契機に、金沢工業大学祭にて伊能図大図、中図、小図の原寸大複製を一堂に展示する『完全復元伊能図 全国巡回フロア展』が、石川県土地家屋調査士会および中部ブロック協議会などの共催で、昨年の（2010年）10月23日、24日、同大学の体育館で開催されました。

この伊能図は、55歳だった忠敬が、1800（寛政12）年から17年の年月をかけ、日本各地を歩いて作製し、その後、幕府に提出されたものでしたが、明治6年の皇居の火災により焼失し、現在は見ることができませんでした。

しかし幸いなことに、ここ10年の間に伊能図大図等の複本や模写図が、日本、フランス、アメリカから次々発見され全貌が明らかになり、今回この完全復元伊能図を完成することが出来ました。

体育館に敷き詰められたパネルは255枚で（大図）、会場には、巨大な日本地図ができあがりました。パネル1枚の大きさは、縦2m、横1mの畠大の大きさです。来場者は、直接地図の上を歩いてみることが出来、間近で見る地図は精密で、その精緻な描写に大変おどろかされた様子でした。現代のものと比較しても遜色のないものです。

また、会場では、伊能忠敬に関する講演会や、『明治期の地図作成について』（岐阜会：小野伸秋氏）などの講演会も行われ、盛況の内に、2日間の日程が終了しました。





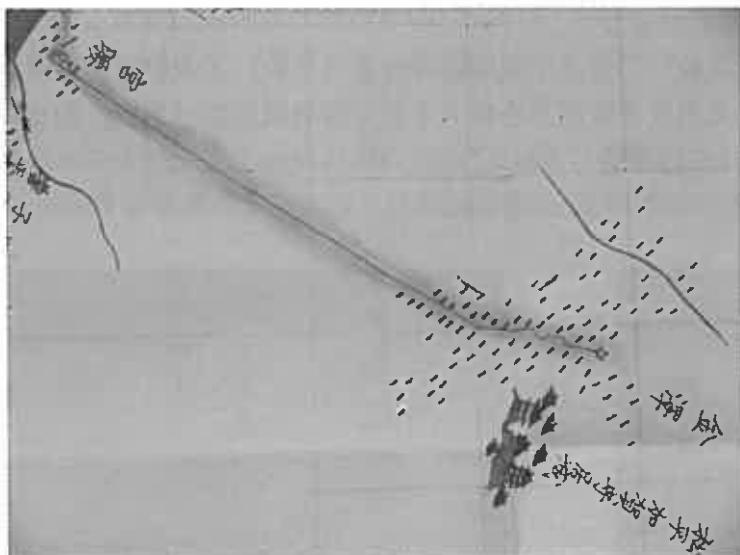
「伊能足跡ウォーク」に参加して

10月16日(土)に、伊能図フロア展in金沢工業大学の付帯イベントとして、金石往還の伊能忠敬が測量を進めた金石から尾張町までの間 およそ7.5kmのウォークが行われました。調査士会員6名の参加と他業種、一般、石川県ウォーキング協会のメンバー等総勢70名を超える参加があり、9時に金石に集合。

伊能忠敬研究会石川県支部の河崎先生のミニ解説を聞いた後、9時半に出発。途中一度トイレ休憩をとり、ちょうど2時間で到着。その当時尾張町の住吉屋太兵衛宅(現在は森忠商店)に伊能忠敬が宿泊した建物を見学し、昼食を取るため金沢駅前のホテルまで移動。全行程約8kmぐらい歩いたと思います。

毎日3kmを散歩している我輩であり楽勝かなと思っていたが、集団で歩くこと、また信号で止まったり動いたりで、いつものペースが守れず、かなり疲れてしまいました。

伊能一行は測量を行いながら歩いていたと言うことで、その偉大を感じました。天候もよく、ウォーキングには最高の日でした。



◆森忠商店内に展示されている
伊能忠敬測量資料

石川地籍研究委員会報告

…………… 石野 芳治 ……………

石川地籍研究委員会とカタい名称ですが、中身はいたってシンプルで「筆界に関するあらゆることを調査研究する」ということを目的に設立されました。

このシンプルさゆえに何から手を付けていいのか…ということもありましたが、今のところ、平成16~18年度に各地域の慣習に関して調査・収集しました資料集に関して中身の解析を少しずつ、ほんとに少しずつ…始めております。

やり始めたら時間がいくらあっても足りません…明治時代の文献を読むのに1行に何時間ということもあります…誰か手伝ってください（涙）

この委員会が設立された背景には中部ブロックにおいて「法25条2項に関する研究」という重点課題をうけ中部ブロックにおいて委員会を設立し、各単位会共同で進めていくということになり、その石川会版という位置づけです。この委員会はこれまで設立してきた委員会・PTとはちがい単年度ではなく10年間を一つの区切りとして、長期的に継続活動していくという異質のものでもあります。

これは「地籍」というものは非常に我々にとって重要なものであり、調査士は境界の専門家から地籍の専門家にシフトしていく過程でもあるといえます。

中部地籍研究委員会において明治期の地籍（○○県）という書籍を発刊するということになり、現在当委員会も出版まではいかなくてもPDF版での発刊を目標に頑張っております。

「全国明治期古地図展」

10月23日・24日と金沢工大で開催された伊能図展において、各県の地籍に関するパネル展を併催いたしました。

これは中部地籍研究委員会が主となって、各県の明治期の古地図や台帳をはじめとし、中方儀などといった明治時代の測量器の展示を行いました。

当会においても①明治期の年表（3枚）②金沢工大周辺の変遷（2枚）③改組図と地籍帳地図および地元の図面との比較（5枚）④地租改正取調方心得（1枚）⑤府縣記要（1枚）⑥石川県令類纂（1枚）⑦測量雑記（1枚）といった内容でパネルを作成し展示いたしました。

2日間で延べ3132人と多くの方が石川会のパネルを熱心に見ていましたに違いありません！



石黒信由 生誕250周年企画展

富山県射水市新湊博物館を取材して

平成22年10月30日土曜日

富山県射水市新湊博物館で開催されている「石黒信由生誕250周年企画展」へ行ってきました。石黒信由と聞いて、ピンとくる人はいるでしょうか？私は、全く知りませんでした。今、この企画展を観終わって、自分の浅学をひたすら恥じるばかりという状態です。

その名前を知ったのは、先日、金工大で行われた「伊能図展」の受付をした時でした。目の前に、たまたま新湊博物館の資料、つまり絵図が展示されており、またその絵図がとても人気があり、人がたくさん見入っていました。地図に興味がある人ってたくさんいるんだなあぐらいに最初は思っていたのですが、その人たちが前に座っている我々にその絵図についていろいろと質問してくるようになり、仕方なく展示の説明文や絵図を読んでみました。

石黒信由……射水の生まれ 和算家・測量家

富山・加賀・能登の精度の高い絵図を測量し、作成した。

その絵図が何枚か展示されていましたが、みんながじっと見ていた理由がわかりました。伊能忠敬の地図は、海岸線しか村の名前が出ていませんが、石黒の絵図は内陸部も測量しており、自分の故郷、自分の今住んでいるところが出ているのです。思わず私も探してしましましたが、こんな立派な図面があるとは、驚きでした。この博物館でちょうど企画展をやっているなら、もっと色々な絵図が見られるに違いないと、早速行ってきた次第です。

加賀、越中、能登の国図と三州の絵図作成のきっかけは、1808年の金沢城二の丸火災の加賀藩の絵図焼失でした。そこで、藩は各郡に絵図の提出を求めたところ、射水郡の地図がもっとも正確で描き方もすばらしく、金沢城の武士たちを驚かせたようです。その中心となったのが、石黒信由でした。藩主が、その能力を認め、あらためて石黒に加賀藩全域の測量を命じたのは1819年のことでした。その絵図の精度は非常に高く、国土地理院製作の地形図とほぼ同じ正確さと言われています。

当時の野帳も見ることができました。角度、距離がきれいに記されており、図もとても見やすく美しいものです。現場から帰ってくると、何が書いてあるのか判別に一苦労の自分の野帳が恥ずかしくなってきます。

絵図の中でも立体的に仕上げた白山之絵図、立山之絵図は一見の価値ありの美しいものです。昔の人はこの立体感に驚いたことでしょう。現代人が何年か前に初めてグーグルアースを見たときの驚きに匹敵といったところでしょうか？



立山之絵図

高橋文庫 射水市新湊博物館蔵
(立山之絵図は個人蔵)

調査士として興味深いのは何といっても境界争いの図面でしょう。特に、石動山と山麓の村との百数十年の境界争い（山林資源をめぐるものらしい）を決着させる図面は、縮尺1500分の1の迫力ある図面です。伊能忠敬も立派ですが、この人が加賀藩の命ではなく幕府の命を受けていたなら、「伊能展」ではなく「石黒展」と呼ばれたであろうことは疑いもない傑出した人物だと感じさせられました。

石黒は、測量だけではなく、世界の数学者の関孝和の流れをくむ数学者、また天文学も修めた学者でもありました。そもそも測量はこれだけの学問を修めたものでしかできないものであったのでしょう。それは、測量の語源である“測天量地”という言葉を読み取ってみても明らかです。天を測りて、地を量る。北極星を測量星と星図にししたほど、測量に命を懸けた石黒信由。その人が生きて250年。それだけの時を重ね、現在彼が生きていたら驚くような、喜ぶような図を我々は持っているのだろうか。あの時代の風景さえも思い起こすような美しい絵図を我々は持っているのだろうか。奇しくも同じく記念の年を迎えるにあたった土地家屋調査士にとって、彼の業績を振り返ること。先人たちが積み上げてきた礎の上に我々は立っていること。そのことを、あらためて再認識する必要を強く感じた企画展でした。

『塙山のすがた 田面のかたち うみ川 村里のありさま すべて測るに違ふことなし』

(業績を称えた文より)

《金沢支部》

支 部 だ よ り

支部長

加恵田 慶郎



毎年恒例となっております金沢支部の夏の行事、今年は『地引き網＆バーベキュウ』を8月7日(土)に内灘町権現森海水浴場にて開催いたしました。例年は、ビアガーデンで暑気払いといったところなんですが、今年は指向を変えて子供から大人までみんなが楽しめることと思い企画したところ、



会員をはじめ補助者、家族（大人から子供まで）多数の参加を頂きました。ありがとうございました。当日は天候にも恵まれ、途中船の故障で網が引けないかも…、というトラブルもありましたが無事に網を引くことができ、たくさんの？魚を獲ることができて大変よかったです。また、獲れたての魚を浜茶屋で刺身にしてもらい食べることもできました。子供だけではなく大人も夏休みのいい思い出になったと思います。

また、10月30日(土)には『GPS測量』についての研修会を金沢市異業種研修館にて開催いたしました。日立造船株式会社より講師をお招きしネットワーク型RTK-GPSによる地積測量図の公共座標（世界座標）化についてお話しいただきました。会員、補助者多数のご参加を頂きありがとうございました。



支部だより

《小松支部》



支部長

永田 哲也

恒例になりました小松支部のビアパーティを、7月30日に小松市沖町のビストロ・ドゥエドゥにて開催いたしました。今年は40名のご参加をいただきました。これは当初予想していた人数よりも多かったため、急遽貸し切りをお願いするなどして、開催直前に嬉しい悲鳴をあげていました。

こちらのお店は入ってすぐの、水が揺らめくプールを備えたテーブルが目に付きます。開放感のある店内には、ところどころに植物があしらわれており、非常に落ち着いた優しい空間でした。元は繊維工場として使われていた建物であったらしく窓がありません。かわりに天窓が設けられたようでしたが、ランチタイムは水と緑と太陽のコラボで、まるでオアシスにいるかのような雰囲気を楽しめるのではないかと思いました。

さて肝心の懇親ですが、美味しい料理とお酒で、楽しい夏の夜を満喫できました。当日の写真を見返しても、あっという間に時が過ぎたことが容易に想像できます。



土地家屋調査士制度制定60周年ということで、10月3日開催された記念式典に参加してまいりました。式典の内容については省略させていただき、前日の午後の東京観光を報告したいと思います。

行き先は支部長の希望で浅草を散策して、隅田川の川くだりでした。昼食はいくつかのグループに分かれてとり、はとバス乗り場に集合します。乗るバスはかわいいキティちゃんバスです。出発が近いので乗り込むほろ酔いのおっさん12人と、やっぱり年齢層高めの他のお客様。さらに下車時に手渡される、ピンクのハローキティクリアファ

イル（はとバス特別仕様）。突っ込みどころ満載です。

浅草では浅草寺や既に東京タワーより高くなっていたスカイツリー等、ゆっくり観光することができました。川くだりも天気がよかったです。



《七尾支部》

支 部 だ よ り



◆会場「パシフィコ横浜」

支部長

高原 渡



「G 空間 EXPO」参加レポート

平成22年9月19日(日)、20日(祝)

今年の夏は、本当に暑い！9月下旬というのにまだ夏のようだ。「G 空間 EXPO」に行くと決めていたが、この暑さに少し後悔していた。

「G 空間」とは、何か耳慣れない言葉である。

最初は「G 空間 EXPO」とは測量業協会のイベントかなと思っていたが、ホームページでいろいろ調べていく内に、もっともっと大きいイベントだと分かり当日が楽しみになってきた。

初日は、大星雅司さんと会場内で待ち合わせをして、いろいろなブースを見たり聞いて回った。

会場の広さにはとにかく圧倒された。それと設備も整えられてスゴイ！の一言。

真っ先に、もっとも興味があった宇宙航空研究開発機構 (JAXA) の展示ブースに行った。

10日ほど前に打ち上げられた準天頂衛星「みちびき」が、今後どのように活用されていくのか、それに伴いどんな技術革新が始まるのかとても関心があった。

担当者によると「みちびき」の打ち上げは、GPSが導入されたときと同じく、衝撃的な出来事であると言っていました。

ただし全部で3台の衛星がないと、この日本版GPS衛星（衛星測位システム）の機能が充分に発揮されないことが分かりました。（チョット…） それと、あくまでGPS衛星の補完としての利用だと言うことでした。（なんだ…）

従来のGPS衛星とは異なる発想の衛星であるらしいが、米国のGPS衛星を頼らずシステムを構築するには計7機の衛星が必要だと分かりました。

今回の打ち上げにかかった費用は735億円とも言われている。（なんと…） 事業仕分けの真っ最中。この事業だけが仕分けされないはずがないと思うが？

今後いろいろな活用実験があるらしいが、色々な分野での活用が期待できるとのこと。我々の測量に関しては、山地やビルも影響なく衛星からの信号が受信でき測量時間の短縮も図れ、高精度な位置情報を得ることが出来るらしい。

又、建築、土木、農業や災害予想にも活用出来ることで、是非とも2号機、3号機の打ち上げを願う。

次に測量機器メーカーのブースへ行って、担当者に「みちびき」の話をしたら、あんなの実用化出来るのはまだまだ先の話であると言われ、全然問題にならないという雰囲気でした。

もっともだと思いながら、あまりにも現実的で少し残念な気がした。

次に体験・実演イベントで屋外デモンストレーションに大星雅司さんと参加してみた。G空間会社で期待されている分野の一つに建設ロボットがあります。第三の土木施工革命とも呼ばれる“情報化施工システム”的説明を受け、実際にロードローラーに乗ってみることにした。

説明してくれたのは作業服を着た女性であったが、実際に丁寧に説明してくれ驚きました。この業界にも女性がドンドン進出しているようです。



◀これが建設ロボット?
パソコンを操作して丁張りの杭を
打たないで、計画高に圧し固め
る技術を体験。

最近、重機を操作するベテランのオペレーターが、少なくなってきたことなどと、こういう建設ロボットが出てくると技術の熟練はあまり関係なくなるとのことでした。

担当者の話によると、最近の大きな現場では丁張りの杭など打たないらしい。ドンドン技術は進歩している。

我々の測量でも同じようなもので、ベテランより若い人の方が測量が上手だと言うことも、既に言われてきている。パソコンはもちろんインターネットを活用出来ない人はドンドンおいて行かれているのが実情のようだ。

今日は、時間が来てしまったので大星雅司さんと夕食に街へ出かけた。当初、中華街へ行く予定だったが相当の混雑と言うことなので、私の泊まるホテルの近くにある天ぷら屋「天吉」で、おいしい天ぷらを堪能した。この店はザンオールスターズの原由子さんの実家であることで有名である。

20日は、私にとってのメインイベントでG空間EXPOウォーキング「横浜の謎を計る 横浜測量隊」5kmコースに参加することだった。

他のコースで11kmコース、21kmコースはGPSユニットを持ってのウォーキングで別な意味で楽しそうだったが、なにより「横浜の謎を計る 横浜測量隊」のネーミングが気に入ってこのコースに決めた。このウォーキングは予約が必要であったため事前に予約しておいた。

当日は、曇り気味の天候で5kmの行程もさほど苦にはならなかった。このウォーキングにはガイドさんとウォーキング協会の人が同行してくれるので安心。又、ガイドさんが横浜港周辺の古地図を持って案内してくれ、まるでNHKのテレビ番組の「ブラタモリ」のようで実に楽しかった。

米国人のペルーが開港を迫り、日米修好通商条約以後の横浜港周辺の変遷がよく分かり実にいい



▲天ぷら屋「天吉」

勉強になった。地図の楽しさ、地理の面白さを充分感じることが出来た。又、4カ所のポイントには、測量協会の人が我々のためにいろんな測量を実演してくれ、私以外は、すべて素人の人だったので大いに喜んでいた。測量協会の人達に感謝。



▲「赤れんが倉庫」
謎の高さ
プラットホームがある。
荷捌き所にしては少し低すぎる。
それはなぜ？

▼「元町」謎の幅員
奥に行くほど道幅が狭くなっている。
それはなぜ？



ウォーキングから帰り、あわてて連合会主催の「市民生活から見た土地の境界」という講演を聞きに行った。講演内容が、演題からイメージしていた内容と違っていてチョット残念な講演であった。県境、旧国境の話など歴史の話としてはおもしろかったのだが…。大岡さんは熱心に聴講されていて、申し訳なかったが途中で退席させてもらった。

展示会場に戻り、屋内測位システム (IMES) を体験したかったのだが、順番待ちで体験かなわず。これは、屋内でも位置情報が使える技術でGPS衛星と同じ信号を屋内の送信機から送信する技術です。(見るだけでも見たかった)

そこで距離を測る（歩測）体験コーナーへ。誤差は1mで「歩測の達人」の認定証がもらえると言うこと。50m程度だったので誤差は50cmぐらいに収まるなど、自信を持って臨んだが60mの距離で誤差は1.4m。老化は足からと言うことを忘れていた。ガックリ。

最後に(株)バスコのブースでモービルマッピングシステム (MMS) の説明を受けたかったのだが、これも時間の関係でカタログだけもらってきた。

このMMSは未来の測量と言われているが、車両にGPSアンテナ、レーザースキャナー、デジタルカメラなどの機器を搭載し走行しながら高精度な道路平面図を効率的に作成するシステムだそうです。カタログによると、今年から一部の地方自治体で利用を始め経費削減、作業時間を短縮して効果を立証しているそうです。(未来ではなく近い将来か?)

レーザースキャナーは、私の近傍の測量会社が既に利用しており地滑りの現場で、流行りの3D映像で県に成果を納入していると聞いています。

昨今、技術は都会も地方も関係なく情報がふんだんに入りドンドン進んでいるようです。

もっともっと見たり、聞いたり、体験したかったのですが、帰りの時間が近くなり、会場を後にしました。ネット書籍ではなく、実際に新しい技術にふれ、無限の可能性を感じた素晴らしい2日間でした。

明日からは、現実に戻っての仕事が待っている。

新入会員に聞く

7項目の質問

- ① なぜ土地家屋調査士になろうと思いましたか?
- ② 前職は何ですか?
- ③ 自分はどのような性格だと思いますか?
- ④ 趣味はなんですか? 休日はどのように過ごしますか?
- ⑤ あなたの健康法は何ですか?
- ⑥ 土地家屋調査士として今後の抱負をお願いします。
- ⑦ 調査士会への要望をお書き下さい。



七尾支部 橋本 仁志

- ① デスクワークだけでなく、フィールドワークもあり、面白い仕事だなと思いました。
- ② 測量業をしていました。
- ③ ねばり強い? 性格?
自分で解決できないことを、いつまでも考えないように気持ちを切り換えている。ことでしょうか?
- ④ これといって趣味は、ありません。
休日は、寝ています。
- ⑤ 早寝、早起きすること。
- ⑥ 一つ一つのことを、しっかりやりぬいていきたい。
- ⑦ 今は、別にありません。



金沢支部 中島 茂雄

- ① たどり着いたところが土地家屋調査士でした。
- ② 補助者です。
- ③ 熱しやすく冷めにくい性格です。
- ④ 山に行くことです。登山やスキー、スノーボードをします。
- ⑤ 晩酌と筋トレです。
- ⑥ 初心を忘れることなく、実務に精通し、知識や技能を磨いていきます。
- ⑦ 新入会員にやさしい会費制を要望します。

新入会員に聞く



金沢支部 森 尊史

もり たかふみ

- ① 父が調査士であるため。
- ② パチンコ周辺機器の販売・設置業務。
- ③ 行動派であるが、忘れっぽい。
- ④ 洋画・邦画等のDVDを観る事。
- ⑤ 毎週2回の剣道の練習。
- ⑥ 依頼者が納得できるまで説明できる調査士になる事。
- ⑦ 特にありません。



金沢支部 浜詰 久美子

はまづめ くみこ

- ① 法律的な面と測量等の技術的な面、両方兼ね備える必要がある所に、専門職としての魅力を感じたから。
- ② 事務職
- ③ 典型的なO型気質で、おおざっぱなところと、細かいところ両方あると思います。
- ④ スポーツや読書
- ⑤ ジムで汗を流すこと。
- ⑥ お客様の立場にたって、最善の方法を思案し、あの調査士に任せれば安心だといわれる調査士になりたいです。
又、女性としての柔らかな(！？)雰囲気と、気配りで折衝事にあたっていきたいと思います。
- ⑦ 特にありません。





第27回中部ブロック協議会

親睦ゴルフ岐阜大会



平成22年10月17日、18日に岐阜市の各務原カントリー倶楽部において表記のゴルフ大会が開催され、石川会より前夜祭に6名、大会には12名の会員が参加しました。当会は前回の福井大会では、見事団体優勝でしたが、今回は残念ながら愛知会が優勝、準優勝には岐阜会、当会は3位で景品はなし。しかし、個人では下記のとおり見事、小橋会員が5位、小林会長が8位（ベストグロス77）、寺崎会員が9位と健闘いたしました。天気も良く、最高のゴルフ日和でしたが、コースが山岳コースのためアップダウンがきつく、日頃の運動不足を痛感しました。

前夜祭、競技終了後には表彰式とパーティーも行われ、盛大に終了することができ、他県の調査士の方々ともゴルフを通じて親交を深められたことと思います。

来年は、石川会が当番となります。グリーン会のメンバーだけでなく、ゴルフをされる方は、ぜひ来年の大会に参加し、他会の会員との交流を広めていただきたいと思います。



石川会成績

順位	氏名	OUT	IN	グロス	ハンデ	ネット
5位	小橋 健史	42	41	83	10.8	72.2
8位	小林 彦幸	37	40	77	3.6	73.4
9位	寺崎 竜	49	46	95	21.6	73.4
16位	香林次郎八	40	43	83	8.4	74.6
22位	山田 豊	48	41	89	13.2	75.8
46位	武部 恒典	50	55	105	26.4	78.6
65位	吉倉 修一	46	57	103	21.6	81.4
67位	益村 史朗	49	59	108	26.4	81.6
71位	道場 昌之	54	57	111	28.8	82.2
92位	藤島信一郎	57	55	112	26.4	85.6
95位	市村 孝一	62	59	121	34.8	86.2
98位	大星 正嗣	56	65	121	32.4	88.6

サッカーチーム発足のお知らせ

この度、趣味の一環としてサッカーチームを発足しました。

現在部員は24名。月1回ぐらいのペースで集まりサッカーやフットサルをする計画です。
随時、部員を募集していますので、「我こそは」という方の応募をお待ちしております。
ご家族・補助者の参加も受付けております。

チーム名 石調FC (フットボールクラブ)

会費等 年会費 3,000円

※ユニフォーム代は10,000円です

活動内容 サッカー及びフットサルの練習・試合など



入部は随時受付しております。

応募は、FAX 076-291-1371 (調査士会事務局) までお願いします。

図書蔵書一覧表

石川県土地家屋調査士会

	図書名	著者・発行
473	公共測量教程 TS-GPSによる基準点測量(三訂版)	飯村友三郎・中根勝見・箱岩英一 共著
474	土地家屋調査士報酬に関する報告書	石川県土地家屋調査士会
475	土地家屋調査士制度制定60周年記念 表示に関する登記・土地家屋調査士関係 先例・判例・質疑応答要旨集	日本土地家屋調査士会連合会
476	土地家屋調査士制度60周年記念 あいち境界シンポジウム2010 「杭は訴える PART16 境界をめぐる諸問題」講演録	愛知県土地家屋調査士会
476	愛知県 「建設部所管公共用財産境界確定事務取扱要領」 照会・回答(改訂版)	愛知県土地家屋調査士会
477-1	土地家屋調査士制度制定60周年記念 表示に関する登記・土地家屋調査士関係 先例・判例・質疑応答要旨集	日本土地家屋調査士会連合会
477-2	土地家屋調査士制度制定60周年記念 表示に関する登記・土地家屋調査士関係 先例・判例・質疑応答要旨集【CD-ROM版】	日本土地家屋調査士会連合会
478	裁判外紛争解決手続きの利用の促進に関する法律関係資料集	法務省大臣官房司法法制部審査監督課
479	登記小六法 平成22年版	登記法令研究会 編集 桂林書院
480	公共測量教程 測量計算 三訂新版	飯塚修功・大滝三夫・中根勝見 共著
481	完全復元伊能図	伊能忠敬研究会
482	不動産登記申請MEMO 土地表示登記編	青山 修(土地家屋調査士・司法書士)

Information・事務局

新人会員



氏名 橋本 仁志
 登録番号 第642号
 事務所 〒929-2241
 七尾市中島町
 浜田1部48番地1
 (事)TEL 0767-66-6612
 登録年月日 平成23年1月11日



氏名 中島 茂雄
 登録番号 第643号
 事務所 〒921-8015
 金沢市東力3丁目82番地3
 (事)TEL 076-292-2445
 (事)FAX 076-292-2446
 登録年月日 平成23年1月11日



氏名 森 尊史
 登録番号 第644号
 事務所 〒929-1126
 かほく市内日角5丁目11番地
 (事)TEL 076-283-1975
 (事)FAX 076-283-2871
 登録年月日 平成23年1月11日



氏名 浜詰 久美子
 登録番号 第645号
 事務所 〒920-0901
 金沢市彦三町
 1丁目7番22号
 (事)TEL 076-232-1700
 (事)FAX 076-222-2038
 登録年月日 平成23年1月11日

登録事項変更

氏名 小泉 高広
 登録番号 第629号
 事務所 〒923-0868
 小松市日の出町4丁目232番地
 (事)TEL 0761-46-6108
 (事)FAX 0761-46-6108
 変更年月日 平成22年2月22日

氏名 馬場 康央
 登録番号 第571号
 事務所 〒921-8147
 金沢市大額1丁目98番地
 (事)TEL 076-296-3761
 (事)FAX 076-296-3762
 変更年月日 平成22年4月1日

氏名 武部 恭典
 登録番号 第630号
 事務所 〒921-8013
 金沢市新神田3丁目8番22号
 (事)TEL 076-292-3007
 (事)FAX 076-292-3008
 変更年月日 平成22年9月14日

氏名 西野 久夫
 登録番号 第560号
 事務所 〒921-8133
 金沢市四十万町北174
 (事)TEL 076-298-0429
 (事)FAX 076-298-0429
 変更年月日 平成22年9月14日

登録抹消(退会)

氏 名 森 美知夫
登録番号 第544号
届出年月日 平成22年3月31日

氏 名 北川 晶
登録番号 第496号
届出年月日 平成22年9月30日

氏 名 稚島 廉三郎
登録番号 第489号
届出年月日 平成22年7月8日

氏 名 坂本 清一
登録番号 第368号
届出年月日 平成22年10月29日

氏 名 袋井 勝
登録番号 第580号
届出年月日 平成22年9月16日

氏 名 浜詰 正久
登録番号 第364号
届出年月日 平成22年12月31日

氏 名 森 幸雄
登録番号 第402号
届出年月日 平成22年9月30日

氏 名 子浦田 幸雄
登録番号 第578号
届出年月日 平成22年12月31日

氏 名 坂本 健輔
登録番号 第393号
届出年月日 平成22年9月30日

**「労働保険の加入手続きはもうお済みですか？」**

労働者(パート、アルバイトを含む)を一人でも雇っている事業主は必ず労働保険に加入することが義務づけられております。

まだ、手続きをとっていない事業の方はすぐ加入手続きをしましょう。

※詳しいことは、石川労働局労働保険徴収室へのお問い合わせ下さい。

石川労働局労働保険徴収室

☎ (076) 265-4422

クロスワードパズルと間違探し

に応募しよう!

**両方の正解者の中から
抽選で10名の方に、
便利グッズをプレゼント!**

第2回

謎解きにしか解けない? クロスワードパズル

作威者 大星 雅司

問題 クロスワードパズルを解いて、2重の文字をアルファベット順に並べてね。出てくる言葉は何でしょう？

タテのカギ

- 2 東京都に属する伊豆諸島最大の島
 - 3 調査士電子署名初期設定ではこの字が画面に出る
 - 4 委任状=代理権限○○○○○
 - 5 仲直りする ○○を戻す
 - 6 将軍や大名に仕えた医者のこと
 - 9 キューバ発祥のラテン音楽
 - 10 月に何回もシネコン通う人って かなりの…
 - 11 すでに起こつてしまつていて、承認すべき事柄
 - 13 トタン屋根は何鋼板ぶき？
 - 15 調査士の試験では三角のものを2枚使います
 - 16 天然の水を貯めている湖とか池の地目
 - 17 将棋の大事な駒 村田英雄の名曲にも…
 - 18 文章の○○○○○を読んで真意をくむ
 - 22 フカヒレの「フカ」とは
 - 23 デジ○○=平板成果を座標値化する
 - 24 お相撲さんが稽古で踏むもの

ヨコのカギ

- 1 宗教法人のビルの敷地の地目
 - 4 南半球で太陽が真北にくる時刻
 - 7 トランシットの「ソツキヨ」の「キヨ」は？
 - 8 夏の現場で汗を拭う
 - 11 沈黙は〇〇 雄弁は銀
 - 12 2011年2月14日からリニューアルしますよ
 - 13 建物新築現場 まだ〇〇〇が外れていない
 - 14 願いを書いて寺社に奉納する木の板
 - 15 現場のこと 〇〇〇調査 〇〇〇試験
 - 17 立会いの挨拶 〇〇〇をする
 - 19 そろばん塾・予備校の建物の種類は？
 - 20 正しくはメモランダムって言うんです
 - 21 建物密集地の測量は、〇〇〇が取れない
 - 22 家内工業的な加工のための小規模建物
 - 25 福井県や嶺北・嶺南を分かつのは〇〇〇時
 - 26 動物園や野外ステージの地目

応募方法と応募の際の注意点

★クロスワードは2重の文字をアルファベット順に並べて、出てくる言葉を解いてください。

★間違い探しは7つの間違いを見つけて、イラストに間違い部分に○印をつけるか、または文章にして回答してください。

★下記の項目を記載し、メール、FAX、葉書にて、2月末日までに事務局まで応募してください。

1. 氏名または事務所名
 2. 間違い探しとクロスワードパズルの解答
 3. 応募先: 〒921-8013

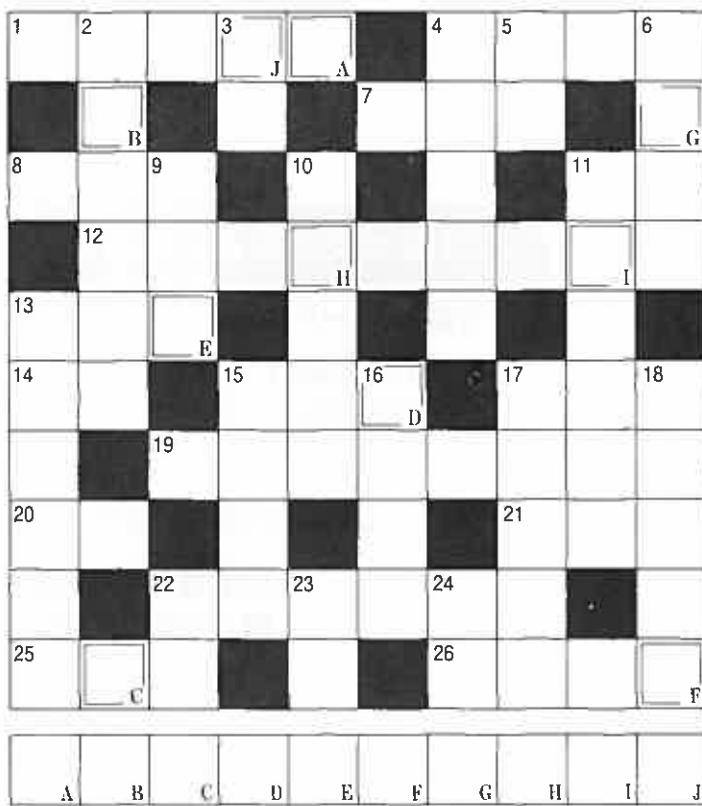
石川県金沢市新神田3-9-27
石川県土地家屋調査士会 事務局
E-mail:info@ishicho.or.jp
FAX:076-291-1371

★クイズの正解は応募受付締め切り後、ホームページに掲載します。(3月頃)

★抽選の結果は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

★景品の内容と当選者の数については、応募者数の関係でそれぞれ変更する場合があります。

たくさんのご応募お待ちしております！



第2回

調査士じゃなくてもできる！ 間違い探し

作成者 木内 良純

問題

下のAとBの2枚の絵の中に、7つの間違いがあります。

7つの間違いを見つけて
メール、FAX、葉書にて
2月末日までに事務局に
応募してください。

回答は、イラストの間違い部分に○印をつけても、
また文章にて送られても
どちらでもかまいませ
ん。

クロスワードと間違い探しの両方の正解者の中から抽選で10名の方に、便利グッズをプレゼント！

（応募方法の詳細については
前ページをご覧ください）

たくさんのご応募
お待ちしております！

A



B



編集後記

今年は兎年、跳ねてもらわないと……

この思いは、私だけではないと思います。

やっとあたたかい風がふきはじめたかなと思うと、すぐ向かい風にかわり、雨アラレになるのがここ数年のことです。いつも今年こそはと力が入ります。

兎に角、パソコンや測量ソフトだけではなく、自分の頭の中もバージョンアップが必要だと痛感している年の初めです。

(広報部長)

進化しつづけるビジネスとともに
東芝デジタルフルカラー複合機

e-STUDIO2830c/3520c/4520c



デジタル複合機・デジタルカラー複合機
デジタル印刷機・移動棚・オフィス家具
各種事務用機器・測量機器 測量用品

株式会社 **ヤマシナ商事**

〒921-8151 金沢市窪6丁目233番地1
(金沢錦丘高校前)

TEL 076-241-4485
FAX 076-241-4481



自動追尾・自動視準・自動対回・長距離ノンプリ搭載。
全てを兼ね備えたハイエンドモデル新登場!!

ノンプリ測距
2000m

自動視準
機能

自動対回
機能

高速
自動追尾

All-round

- 高速自動追尾機能を利用し、効率的なワンマン観測が可能
- 自動視準機能を利用し、快適な観測を実現
- 自動視準モードにより、スピーディな対回観測を実現
- 超ロングレンジノンプリズム測距2,000m

自動追尾パルストータルステーション

GPT-9000A シリーズ

全ての衛星測位システムの信号をキャッチ!
G3全ての信号に対応した次世代GNSS受信機登場。

G3 TECHNOLOGY

- G3 Tracking Technology
GPS+GLONASS+GALILEOの全ての衛星、
全ての信号の受信に対応。
- アンテナ・受信機一体型最新設計
- 通信モジュール&Bluetooth™内蔵
- 低コストで安定した高速通信

G3搭載-GNSS受信機

GR-3 NEW

トプコン測量機器 情報提供サイト <http://www.guppy-net.com>

株式会社 トプコン販売

本社・東京営業所 〒174-8580 東京都板橋区蓮沼町75-1
TEL (03)5994-0671 FAX (03)5994-0672

株式会社 丸菱

本 社 〒920-8545 金沢市問屋町2-20 TEL (076)237-8811 FAX (076)237-8810
小松営業所 〒923-0036 小松市平面町125-1 TEL (0761)24-1414 FAX (0761)24-1390

測量機器に関するご質問・ご相談 トプコン測量機器コールセンター 電話番号(フリーダイヤル) 0120-54-1199 受付時間9:00~17:50
(土・日・祝日・トプコン休業日は除く)



夢を最初にデザインします――

FUKUI
COMPUTER

これからの測量行政の動向に迅速対応。
測量データのさらなる有効管理と有効活用を望む
すべての測量・設計技術者へ。

圧倒的シェアを誇る「BLUETRENDシリーズ」が、
全く新しいシステム設計とデータベースエンジンを搭載。
処理データの大容量化、高速化、可視化、そして共同編集への対応など、
様々な新機能を装備した新次元のアプリケーションとして生まれ変わります。

BLUETREND

ブルートレンドエクサ

新測量計算CADシステム [BLUETREND XA]



Windows7
対応

※対応OSの詳細、動作環境につきましては、製品発売後ホームページにてご確認ください。

POWER & SUPER VISUALIZATION

1 現場の制限数を大幅アップ!

「処理データの大容量化&高速化」を実現。

3ステップで設定可能な超簡単セットアップ!

「ネットワーク共同編集機能」搭載。

座標の制限数

500,000 点

地番の制限数

50,000 地番

データを視覚的にわかりやすく表示!

「各種データの可視化機能」搭載。



▲ 土地形状の可視化
リアルな3Dモニタを搭載。現況と計画をわかりやすく表示!

▼ 調査データの可視化
器械点の繋ぎを自動表示し、手戻りゼロを実現!

土地家屋
調査士
専用

NEW APPLICATION

TREND REG/C

土地家屋調査士事務支援システム [TREND REG/C]

簡単検索

簡単入力

簡単申請

調査士業務全般をワンパッケージでサポートします。

「TREND REG/C(トレンドレジック)」は、不動産表示登記に必要な各種書類作成およびオンライン申請から、事件管理・顧客管理に至るまで、調査士業務の飛躍的な効率化と省力化をワンパッケージでサポートする、「土地家屋調査士」専用のアプリケーションです。



最新のリリース情報は、ホームページで。 www.fukuircompu.co.jp

福井コンピュータ株式会社

福井営業所 〒910-8521 福井市高木中央1-2501本社ビル5F Tel.0776-52-1630 Fax.0776-52-1670

札幌・青森・盛岡・仙台・郡山・長野・新潟・埼玉・高崎・宇都宮・水戸・千葉・東京・立川・横浜・静岡・名古屋・岐阜・富山・福井・京都・大阪・神戸・阪和・岡山・広島・松山・高松・山口・福岡・大分・長崎・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄

New Generation



SRX

●さらにスピーディーに

新しい SRX では、モーターを高速化。追尾速度の向上はもちろんのこと、自動対回観測で約 20% ものスピードアップ^{*}を実現しました。

*2方向、180° の場合

●さらに確実に

高速追尾・観測とも、外乱光の影響を極限まで減らすことで、信頼性を向上。また一步、モータードライブ・トータルステーションの理想形に近づきました。

●さらに広範囲に

高精度なまま長距離化。さらに熟成を進めたノンプリズム光波距離計 RED-tech 800 を搭載しています。



 株式会社 金沢測機

〒920-0058 石川県金沢市示野中町1-29
TEL : 076-222-8787 FAX : 076-221-3773



株式会社 シーティーエス

■ 北陸支店 〒939-8046 富山県富山市本郷新7-1
TEL : 076-494-1300 FAX : 076-494-1301

株式会社 ソキア販売

■ 東京営業所 〒174-0051 東京都板橋区小豆沢1-5-2
TEL : 03-5915-6562 FAX : 03-5915-6658

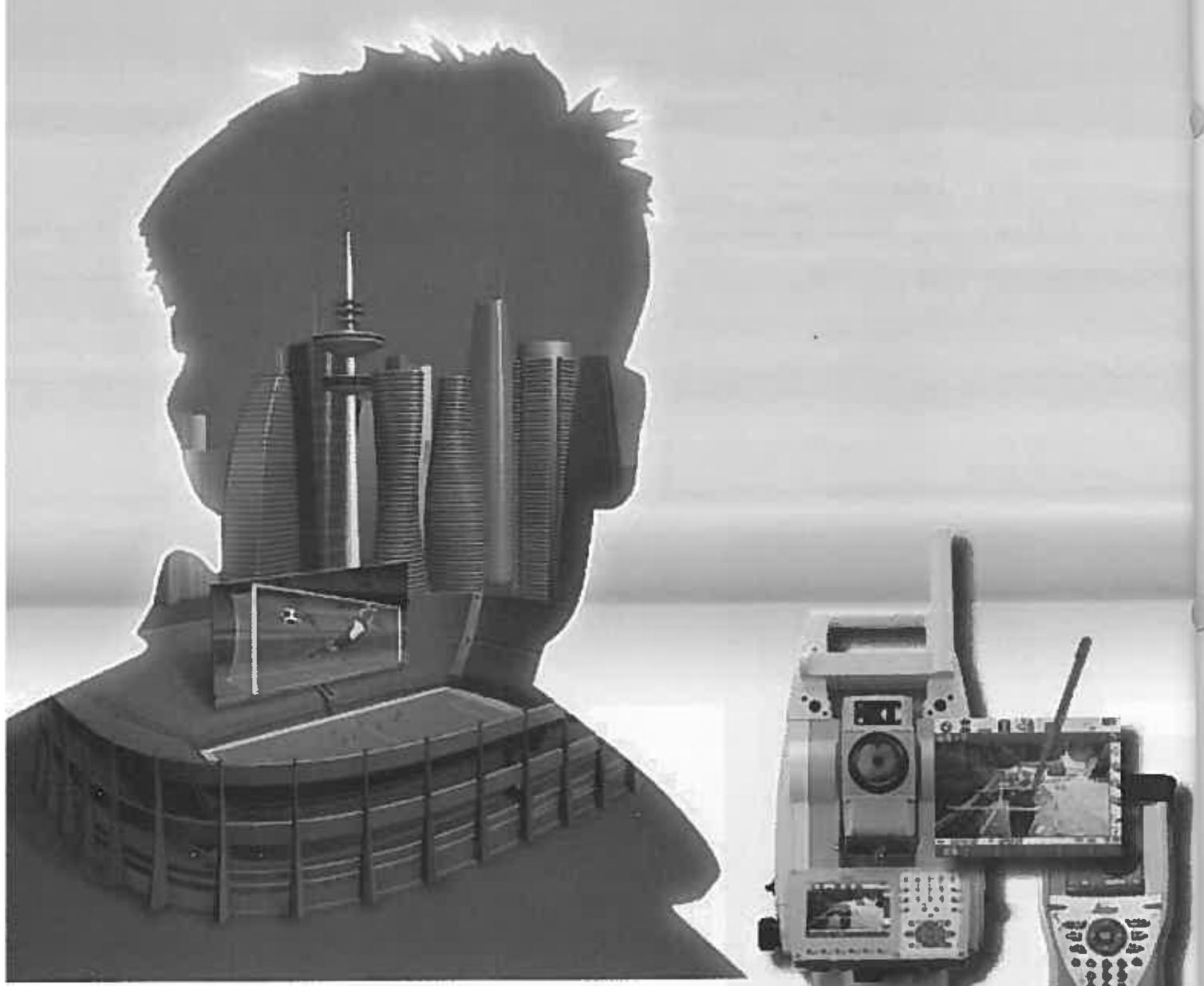
JSIMA

測量機器の校正検査のご依頼は信頼のあるJSIMA認定事業者へ。証明書のJSIMAロゴが目印です。
校正期間は、1年以内を推奨いたします。

株式会社 ソキア・トプコン ©2010 SOKKIA TOPCON CO.,LTD. www.sokkia.co.jp

SOKKIA

Leica Viva TS11/TS15
あなたが望む最も速い
イメージングトータルステーション



株式会社 測機サービス

〒920-0947 石川県金沢市笠舞本町2-3-3
TEL 076-222-7044 FAX 076-222-4788

- when it has to be **right**

Leica
Geosystems

注目の新刊



筆界特定に関わるすべての方へ!
類似の事案を考察するための基本解説書。

筆界特定事例集

東京法務局不動産登記部門地図整備・筆界特定室 編著

B5判 284頁 定価2,940円(税込) 平成22年11月刊

- 土地台帳、登記簿、地図、地積測量図等の資料を的確に読み解き、整理。
- 歴史ある登記制度の運用により蓄積された知見を駆使し、筆界を特定。
- B5判サイズで見やすい図面。

総論（各種図面及び資料の評価）+ 事例（充実の24事例）

総論：14条地図、地図に準ずる図面、地積測量図、土地に関する各種図面、その他筆界特定資料における評価等について解説。

事例集：「事案の概要→申請人及び関係人の主張及びその根拠→筆界の検討→結論」と順を追って図面を参照しながら解説。

好評書籍

境界の理論と実務

齊金 敏明 著

A5判上製 608頁 定価5,985円(税込) 平成21年4月刊

土地境界 紛争処理の取得時効制度概説

秋保 賢一 監修
馬渕 良一 著

—土地家屋調査士の立場から—

B5判 280頁 定価2,415円(税込) 平成20年2月刊

新版 Q&A 表示に関する登記の実務

中村 隆・中込 敏久 監修
荒堀 稔穂 編集代表

特別編 筆界特定制度 一問一答と事例解説

筆界特定実務研究会 編著

A5判 672頁 定価5,880円(税込) 平成20年1月刊

第1巻 登記手続総論・土地の表題登記・分筆の登記 A5判 560頁 定価4,935円(税込) 平成19年1月刊

第2巻 合筆登記・地積更正・地目変更・地図訂正 A5判 562頁 定価5,040円(税込) 平成19年5月刊

第3巻 地積測量図・土地の滅失の登記・特殊登記 A5判 500頁 定価4,725円(税込) 平成19年11月刊

第4巻 建物の表題登記・建物の増築の登記 A5判 504頁 定価4,725円(税込) 平成20年5月刊

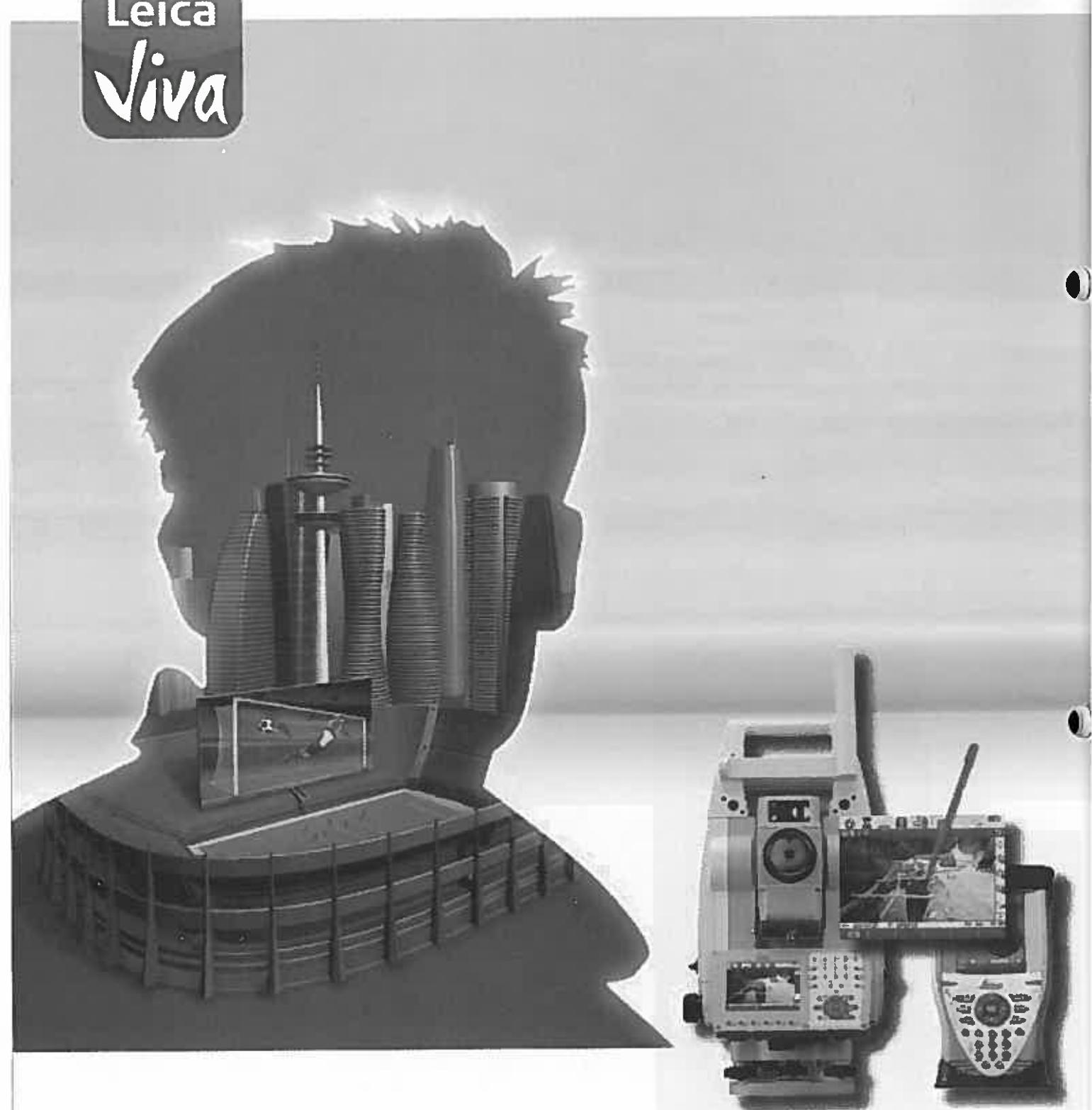
第5巻 建物の合体・合併・分割の登記、区分建物の登記、建物の滅失の登記、建物図面関係 A5判 640頁 定価5,775円(税込) 平成20年12月刊

土地家屋調査士講義ノート

七戸 克彦 著

A5判 400頁 定価3,570円(税込) 平成22年4月刊

Leica Viva TS11/TS15
あなたが望む最も速い
イメージングトータルステーション



株式会社 測機サービス

〒920-0947 石川県金沢市笠舞本町2-3-3

TEL 076-222-7044 FAX 076-222-4788

- when it has to be **right**

Leica
Geosystems

(注目の新刊)



筆界特定に関わるすべての方へ!
類似の事案を考察するための基本解説書。

筆界特定事例集

東京法務局不動産登記部門地図整備・筆界特定室 編著

B5判 284頁 定価2,940円(税込) 平成22年11月刊

- 土地台帳、登記簿、地図、地積測量図等の資料を的確に読み解き、整理。
- 歴史ある登記制度の運用により蓄積された知見を駆使し、筆界を特定。
- B5判サイズで見やすい図面。

総論（各種図面及び資料の評価）+ 事例（充実の24事例）

総論：14条地図、地図に準ずる図面、地積測量図、土地に関する各種図面、その他筆界特定資料における評価等について解説。

事例集：「事案の概要→申請人及び関係人の主張及びその根拠→筆界の検討→結論」と順を追って図面を参照しながら解説。

(好評書籍)

境界の理論と実務

賀金 敏明 著

A5判上製 608頁 定価5,985円(税込) 平成21年4月刊

土地境界 紛争処理のための 取得時効制度概説 —土地家屋調査士の立場から—

秋保 賢一 監修
馬渕 良一 著

B5判 280頁 定価2,415円(税込) 平成20年2月刊

新版 Q&A 表示に関する登記の実務

中村 隆・中込 敏久 監修
荒堀 稔穂 編集代表

特別編 筆界特定制度 一問一答と事例解説

筆界特定実務研究会 編著

A5判 672頁 定価5,880円(税込) 平成20年1月刊

第1巻 登記手続総論・土地の表題登記・分筆の登記 A5判 560頁 定価4,935円(税込) 平成19年1月刊

第2巻 合筆登記・地積更正・地目変更・地図訂正 A5判 562頁 定価5,040円(税込) 平成19年5月刊

第3巻 地積測量図・土地の滅失の登記・特殊登記 A5判 500頁 定価4,725円(税込) 平成19年11月刊

第4巻 建物の表題登記・建物の増築の登記 A5判 504頁 定価4,725円(税込) 平成20年5月刊

第5巻 建物の合体・合併・分割の登記、区分建物の登記、建物の滅失の登記、建物図面関係 A5判 640頁 定価5,775円(税込) 平成20年12月刊

土地家屋調査士講義ノート

七戸 克彦 著

A5判 400頁 定価3,570円(税込) 平成22年4月刊

日本土地家屋調査士会連合会共済会取扱

損害保険ご紹介

数々の危険からあなたをお守りしたい
桐栄サービスの願いです

職業賠償責任保険

会員または補助者が業務遂行にあたり法律上の賠償責任を負い、損害賠償金を支払わなくてはならないときに役立ちます。

団体所得補償保険

保険期間中に病気・ケガによって就業不能となった場合、1か月につき補償額をお支払いする制度です。(最長1年間)

団体傷害疾病保険

保険期間中、国内外を問わず
1) 日常の生活におけるさまざまな事故によるケガを補償します。
2) 病気による入院を日帰り入院より補償します。

測量機器総合保険

会員が所有し管理する測量機器について業務使用中、携行中、保管中等の偶然の事故を補償します。

集団扱自動車保険

会員皆様の自動車はもとより補助者の方のマイカーも加入できます。

損害保険代理店 有限会社 桐栄サービス

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-2-10 土地家屋調査士会館6階

TEL : 03-5282-5166 FAX : 03-5282-5167

上記のものは各種保険の概要をご説明したもので、詳細は弊社までお問い合わせをお願い致します。

会報 いしかわ 第157号

発行所 石川県土地家屋調査士会
金沢市新神田3丁目9番27号
TEL 076-291-1020
FAX 076-291-1371
<http://www.ishicho.or.jp/>
E-mail:info@ishicho.or.jp

編集 広報部

発行日 平成23年1月

印刷所 株式会社 高松印刷

不動産表題登記の専門家

「とちかおくちょうさし」

境界トラブルの解決支援いたします

境界くい
ちゃんと
ありますか?

広告キャラクター
「地識くん」

土地家屋調査士は、土地を識り、
人と社会のためにつくす「地識人」で
ありたいと思います。

● 土地を買う

土地の境界線を公正な立場で確認のうえ境界標識を設置し、
土地境界確認書を作成します。

● 建物を建てる

境界立会いや敷地に関する調査・諸手続のお手伝いをします。

● 登記の申請

調査および測量の結果をもとに土地や建物の登記を申請します。

境界問題相談センターいしかわ

「境界問題相談センターいしかわ」は、専門家による民間型の裁判外
境界紛争解決機関です。土地家屋調査士と弁護士が、紛争当事者の
間に立ち、専門家の立場から問題の調査・整理をし、お互いに納得の
いく形での解決を目指します。



石川県土地家屋調査士会

〒921-8013 石川県金沢市新神田3丁目9番27号

TEL.076-291-1020 FAX.076-291-1371

<http://www.ishicho.or.jp/>

TEL.076(291)1125

受付時間
10時～16時

相談日は毎月第3木曜日

相談手数料5,000円(税込)